



令和4年度リカレント教育研修 開講式 式 辞

学校法人 大阪医科薬科大学
理事長 植木 實

本日はお忙しい中、開講式にご参集頂き、ありがとうございました。又、この度、大阪医科薬科大学 ナース復職支援プログラムを受講されます 21 名の皆様を心から歓迎致しますと共に、本学から大きなエールをお贈り申し上げます。

正式名称、「テーラーメイドカリキュラムにより潜在看護師の希望を実現するリカレント教育プログラム」は、文部科学省の令和3年度「就職・転職支援のためのリカレント教育推進事業」に採択されたもので、我が国の社会ニーズに沿った就職・転職といったキャリアアップ・キャリアチェンジ事業の一環でもあります。

ご承知のように、超高齢社会や今般のコロナ感染症拡大による医療への関心の高まりから、看護需要は急速に増大しています。一方、看護職の人材不足は慢性化しており、大阪府の2019年度看護職員充足率は74.8%と、全国ワースト2位となっています。今後予想される疾病構造の変化を踏まえ、地域ニーズに対応できる知識とスキルを持つ看護職の力が不可欠となっており、特にコロナ禍では、多くの潜在看護師の復職への期待は高まっています。一方、この復職には医療技術の進歩や職場環境への不安、医療事故への懸念、働き方に対する悩みなど、多くの課題があります。

そこで本プログラムでは、即戦力が備わった看護人材の育成、自ら希望する職場への復帰ができるよう、受講生の皆様のライフスタイルに合わせたキャリアの支援と実践強化型の科目の配置、さらに新たなスキルを身につけられるようスキルアッププログラムを設け、再就職につなげるよう企画しております。

本プログラムの実施は、本学の看護学部、大学病院、三島南病院、訪問看護ステーションが連携・協働し、今年新たに設置したキャリアサポートセンターが運営してまいります。本学には、専門看護師、認定看護師など、実践力を持つ看護師が多数おられ、又、看護学部大学院の多様な人材を活用してまいります。

受講される皆様には、それぞれの意思を胸に、コロナ感染症をはじめ様々な社会不安等に直面する中でこのリカレント教育の場にご集っていただき、その熱意・情熱に心から敬意を表します。同時に、この研修が、皆様にとって有意義なものになりますことを祈念申し上げまして、開講の御祝のご挨拶と致します。

令和4年10月5日